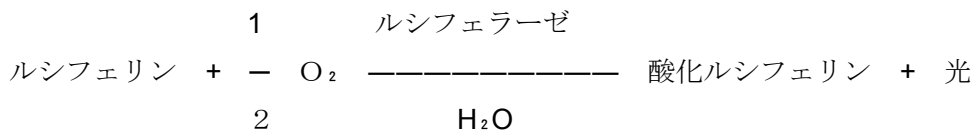


ウミホタルの発光（スポイドタイプ）

22382-010

ウミホタルは他の実験材料（ホタル、発光バクテリアなど）に比べ非常に明るく発光し、発光実験に大変適した材料です。酵素、ルシフェラーゼの作用によって、ルシフェリンが酸化され、その時に発生した化学エネルギーにより発光します。発光効率は約97%と高く、熱の発生もほとんどありません。



（使用法）

図1

スポイドの先端を切って、矢印の所を押して水又は人工海水の中に切り口を入れて指をはなすと中に水又は人工海水が入ります。



図2

このように半分位まで水又は人工海水を入れてください。



図3

この部分に溜まった水又はこのように半分位まで水又は人工海水を入れてください。



図4

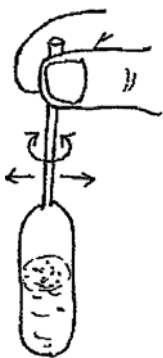
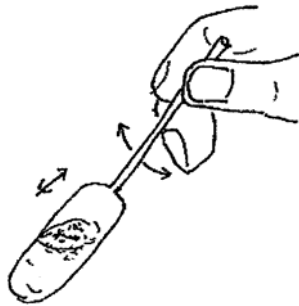


図5



水又は人工海水を入れて15～20秒位でウミホタルが発光してきます。5分位たてば図4、図5のようにして容器を動かせば、また明るく発光します。

